

【英国公開買付ルール¹⁾に基づく注意事項】

本資料は、株式会社フォーサイド・ドット・コム(以下、フォーサイド)によるiTouch plc(以下、アイタッチ社)への公開買付けに関する情報を掲載しています。英国公開買付ルール(The City Code on Takeovers and Mergers)に基づき、本資料をご覧頂く前に、必ず以下の内容をご確認頂き、同意頂いた方のみが本資料に掲載される情報を閲覧することができることに留意下さい。

免責条項

【重要】本免責条項は、本資料をご覧になる全ての方に適用され、ご覧になる方の居住地等により皆様の権利に影響し得るものです。本資料を閲覧される方は、本免責条項を予め全文ご確認下さいようお願い致します。

本資料には、フォーサイドによるアイタッチ社への公開買付け(以下「本公開買付け」)の情報を掲載しています。一定の法律の管轄地域においては、本資料を閲覧することは合法ではない可能性があります。また、他の法律の管轄地域においては、一定の方のみが本資料を閲覧できると規定されております。**英国又は日本以外に居住している方は、本資料をご覧になることが、居住している国・地域において禁止又は制限されていないことにつき、予めご確認頂く必要があります。**

アイタッチ社への公開買付けは、**アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリアには、直接的又は間接的であるに関わらず、郵便やその他の如何なる手段(ファックス、テレックス、電話等を含みます)によっても、対象とはされていません。**従って、本公開買付けに係るオファー・ドキュメント及びその関連書類は、**アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア**に対し、郵便その他如何なる手段によっても送付、配信又は転送することはできません。

もし貴方がアメリカ合衆国、カナダ、オーストラリアの市民であるか、又は本資料をアメリカ合衆国、カナダ又はオーストラリアから閲覧されている場合は、閲覧を中止して頂きますようお願い致します。居住している国・地域において閲覧が禁止されている場合、又は禁止されているかどうか不明な場合は、閲覧をご遠慮願います。

本資料の情報を閲覧することにより、閲覧者は、これらの資料を閲覧することにつき上記のような規制を何ら受けないことをご確認頂いたものとみなされます。

なお、本資料は、有価証券の購入、売却等の投資を勧誘しあるいは投資判断へのアドバイスを含むものではなく、情報の提供のみを目的とするものである点にご留意下さい。

(右欄に続く)

(左欄からの続き)

本公開買付けに関する全ての条件を記載した正式なオファー・ドキュメントは、関係する株主に個別に送付されます。従って、有価証券への投資に関する判断は、当該オファー・ドキュメントのみに基づいて為されるべきであり、本資料の情報において為されるべきことではないことに留意下さい。

また、投資に関する判断や、株式または他の有価証券及びこれらに付随する権利の行使の前に、貴方は適切な助言を、該当する法律の管轄地において適切な資格を有する弁護士、株式ブローカー、又は独立した財務アドバイザーに求める必要があります。

一般条項

本資料は、フォーサイドにより、同社及び同社の提供するサービス、製品、及び本公開買付けについて情報を提供することのみを目的として作成されたものです。本資料にある情報は、当該情報が開示された時点における情報であり、その内容は現時点において必ずしも最新のものではない可能性があります。フォーサイドは、この情報を更新する義務を負うものではありません。また、フォーサイドは本資料の情報をいかなる時にも追加、変更、又は削除する権利を有するものとします。

定義及び本免責条項のタイトルについて

本免責条項に記載される各タイトルは、情報の提供の利便性のためのみに提供されるものであり、本免責条項の意味に影響を与えるものではありません。

掲載情報に関するフォーサイドの責任

本資料に掲載される情報はフォーサイドの責任のもと作成したものです。フォーサイドは合理的な注意を払って本資料を作成しており、知りうる限りにおいて本資料中の情報は事実に基づくものであり、情報の解釈に影響を与える事項を省略しておりません。

本免責条項の受諾と理解についての確認

「私は、上記の免責条項を読み、理解しました。また、当該免責条項が私の権利に影響を与えることを理解しました。私は、本資料の閲覧に支障がないことを確認し、上記免責事項の適用を受けることに同意したうえで本資料を閲覧します。」

1. The City Code on Takeovers and Mergers. 以下、本資料では「英国公開買付ルール」と言います。また、本注記は同ルールに基づく注記の要訳であるため、正確な点は本資料英語版をご確認下さい。



アイタッチ社の公開買付けに関する解説資料

2005年5月13日

For-side.com

For-side.com Co., Ltd.

Copyright (C) 2005 For-side.com All Rights Reserved

- 掲載情報について - (英国公開買付ルール¹上の注記)

本資料は当社の責任のもと作成したものです。当社は合理的な注意を払って本資料を作成しており、知りうる限りにおいて本資料中の情報は事実に基づくものであり、情報の解釈に影響を与えうる事項を省略しておりません。

本資料の5~12ページ、16~18ページ、20ページ、21ページ及び23~25ページは、当社の見解に基く記述を含みます。

また、3ページ、5ページ、7~11ページ、16ページ及び24~26ページに関しましては、将来予測に関する記述を含みます。これらの将来予測に関する記述は、予測される成果に重大な影響を与えうるリスクや不確定要素を含み、また一定のキーとなる仮定に基づいております。多くの要因によって、実際の成果は将来予測に関する記述と大きく異なることがあり得ます。したがって、これら本日現在における将来予測に関する記述に依拠して投資判断されることはお控え頂きますようお願いいたします。当社は関連法令の要請がある場合を除き、本資料中の将来予測に関する記述をアップデートする義務を負いません。

本資料は、米国、オーストラリア、及びカナダに向けて、方法の如何を問わず開示されるものではありません。本資料をご覧になられた方は、本資料を米国、オーストラリア、及びカナダに如何なる方法によっても転送をされないようお願い致します。また、本資料は有価証券の購入、売却等、投資を勧誘するものではありません。

英国公開買付ルール8.3により、本公開買付が終了するまでの期間において、iToch plc (アイタッチ社)の有価証券を単独又は共同で、直接又は間接に1%以上取引する場合には、当該取引の翌日正午(ロンドン時間)までに、当該取引の内容を開示することが求められています。また、同ルール8.1により、当社及びアイタッチ社を含む関係者がアイタッチ社の有価証券の取引を行う場合にも、開示することが求められています。同ルール8の適用関係についてご不明な点がある場合には、英国法 Financial Services and Markets Act 2000 で認められた独立財務アドバイザー、英国公開買付パネル(The Takeover Panel)のウェブサイト www.thetakeoverpanel.org.uk、又は英国公開買付パネル (TEL +44 20 7638 0129 / FAX +44 20 7236 7013) にお問い合わせ頂きますようお願い致します。

1. The City Code on Takeovers and Mergers。以下、本資料では「英国公開買付ルール」と言います。また、本注記は同ルールに基づく注記の要訳であるため、正確な点は本資料英語版をご確認ください。

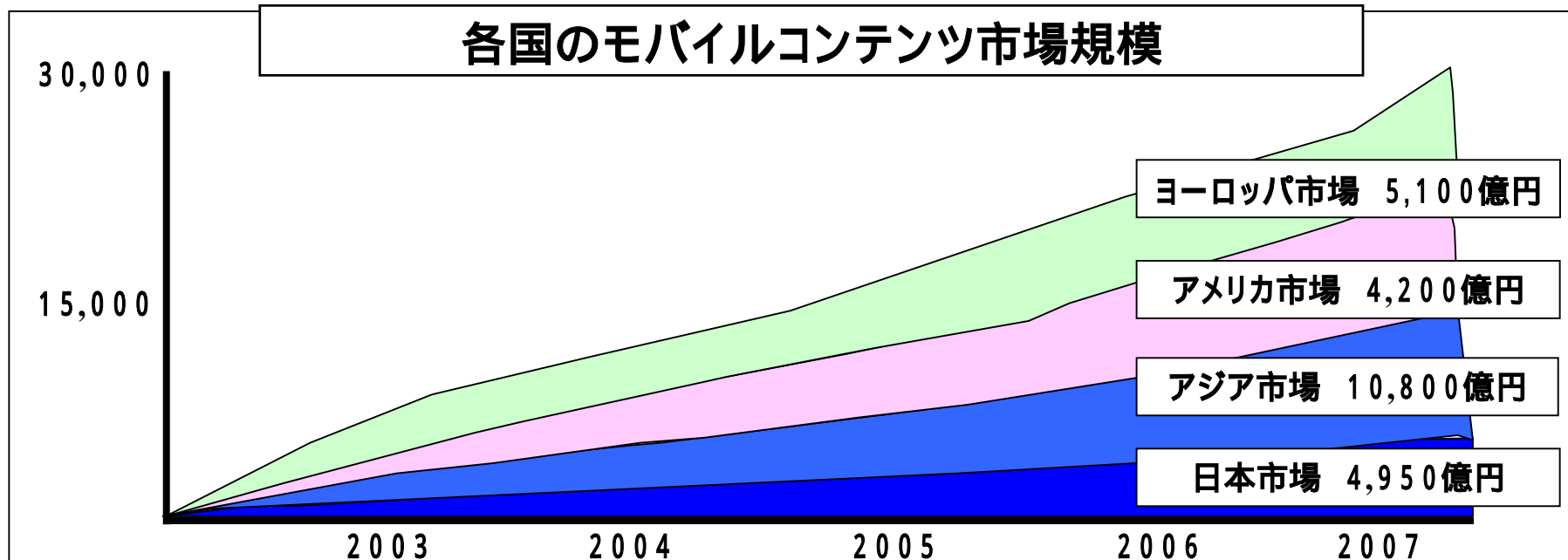
For - sideグループは、デジタルコンテンツ流通業として
更なる競争価値を築くため、
500億円の資金調達を行いました。

今回調達した500億円を活用し、
グローバル流通網の完成を図るべく、
EU最大級のインターネット小額課金プロバイダで
上場企業であるアイタッチ社を取得いたします。

今回、取得するアイタッチ社の取得目的を
本資料にてご説明させていただきます。

マーケットの整理

- グローバルのコンテンツ市場規模 - コンテンツ市場は拡大している

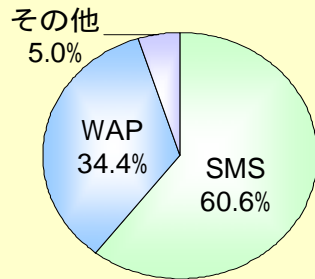


注: 各エリアの市場規模の数値(2007年度)は、ヨーロッパ - Corporate Financial Partners, "Wireless Market Information" (April 2004)、アメリカ - Broadview International (Zingy Inc. information memorandum, May 2004)、アジア - ROA Group Inc. Report No.05035、日本 - Mobile Content Forumの発表資料をもとに、当社が推算しています。ヨーロッパの2007年度市場規模は2006年のCFP予測に15%の成長率を乗じて算定してます(CFPによる2006年度までの3年間平均成長率は約32%)。アメリカ市場はゲーム、着メロ及び待受け市場の合計です。アジア市場は韓国及び中国の市場予測を合計して算出しています。また、日本市場の2007年度の当社予測及び2003年度実績に基づく年平均成長率は約5%です(2003年度の成長率は31%)。

今後、グローバルにコンテンツ市場は急成長する。
特にE Uエリアのコンテンツ市場は5,000億円を突破する。

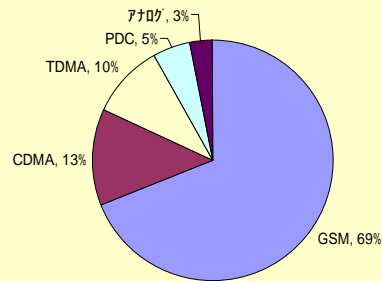
- 世界中でネット上の小額課金決済(P S M S)が利用されている理由 -
 - 日本、韓国を除くほぼ全世界でP S M Sが普及している
 - EUエリアメーカーの端末の仕様がほぼ同一(G S M)のため、展開エリアの拡大が容易である
 - P S M Sは誰でも簡単に利用できる
 - キャリアの審査ハードルがほぼなく、幅広い用途で利用可能
 - T V C Mコストが安価である

2004年SMSの全世界シェア



出所: For - sideグループ独自調査

2003年世界の方式別端末普及シェア



出所: MCA, IT将来予測04年10月19日

欧州エリアと日本の平均CMコスト比較
(2004年)

欧州エリア
1秒あたり 667円

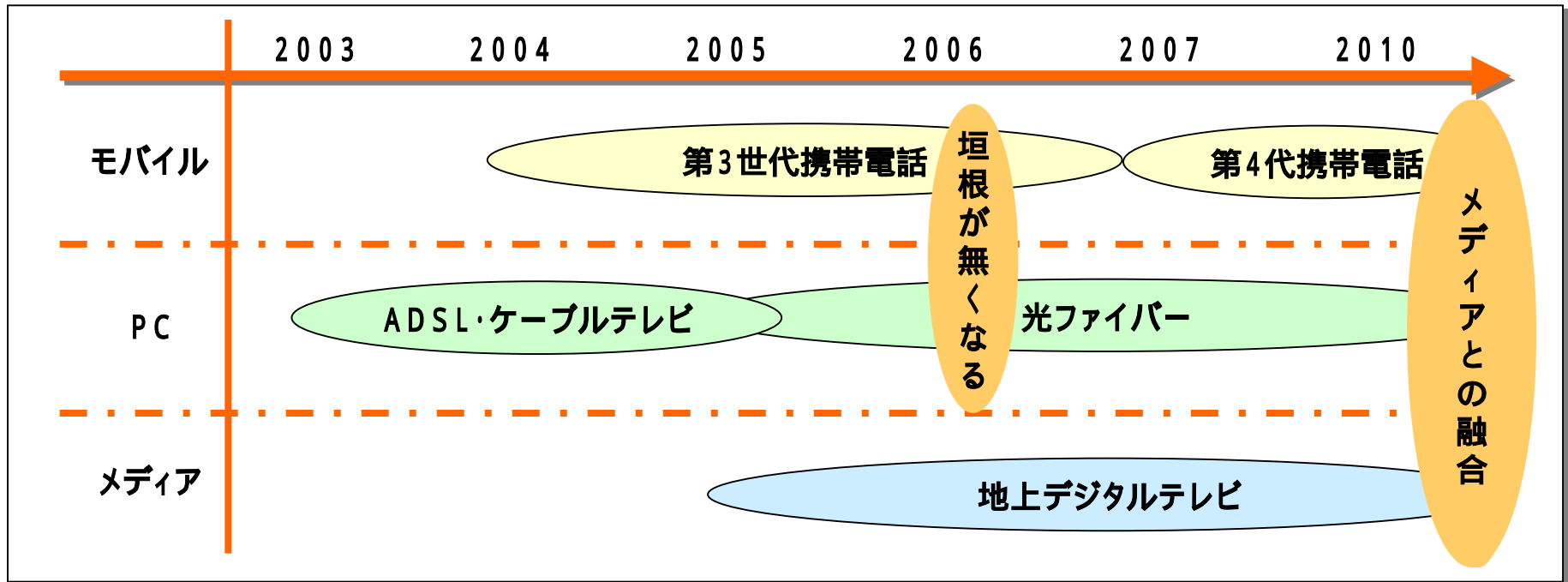
日本
1秒あたり 33,333円

出所: For - sideグループ独自調査

EUエリアは日本に比べてモバイルインターネット上のありとあらゆる所で事業を展開できる条件が整っている。

- ネットインフラの進化 -

コンテンツの利用領域が拡大する

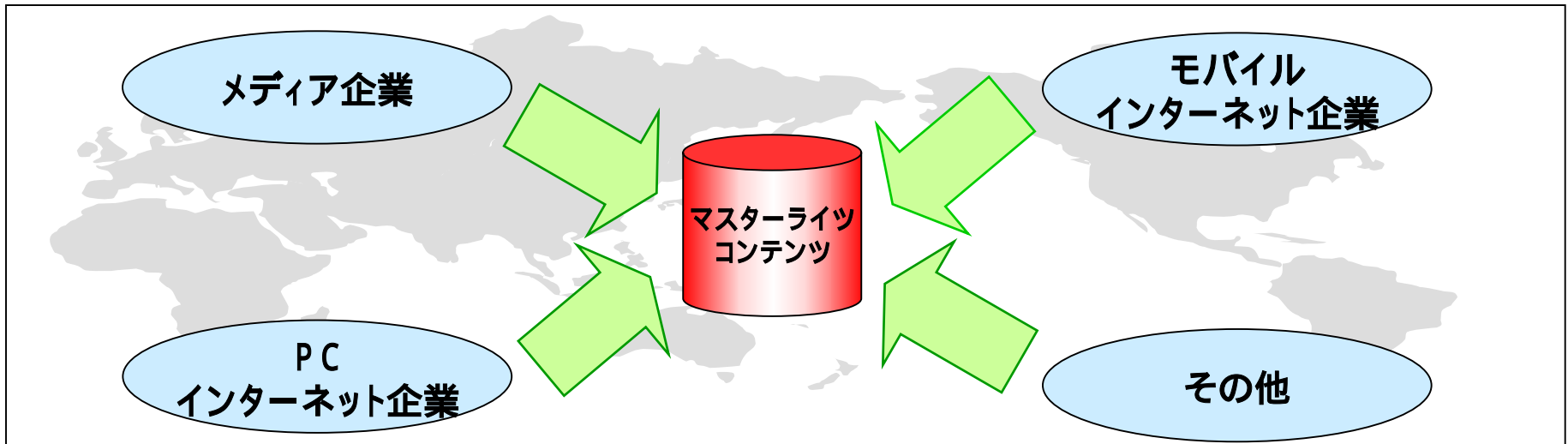


出所: NHK資料(2004年5月13日)に基づき、For-sideグループ作成

ハードの進化により、コンテンツの利用領域が拡大する。
この結果、コンテンツの価値の高騰が予想される。

- コンテンツの価値の高騰 -

□ コンテンツ利用領域の拡大に伴い、コンテンツの価値が高騰し、グローバルでのコンテンツ獲得競争が予想される



キラーコンテンツをめぐり、グローバルでコンテンツ獲得競争の激化が予想される

コンテンツの価値の高騰に伴い、
今後、コンテンツ獲得競争の激化が予想される。

- 新たな競合の出現 -

コンテンツ確保とコンテンツ流通のために競合企業の
M & A が予想される

TV局、PCインターネット企業の間に新たな展開が予想される

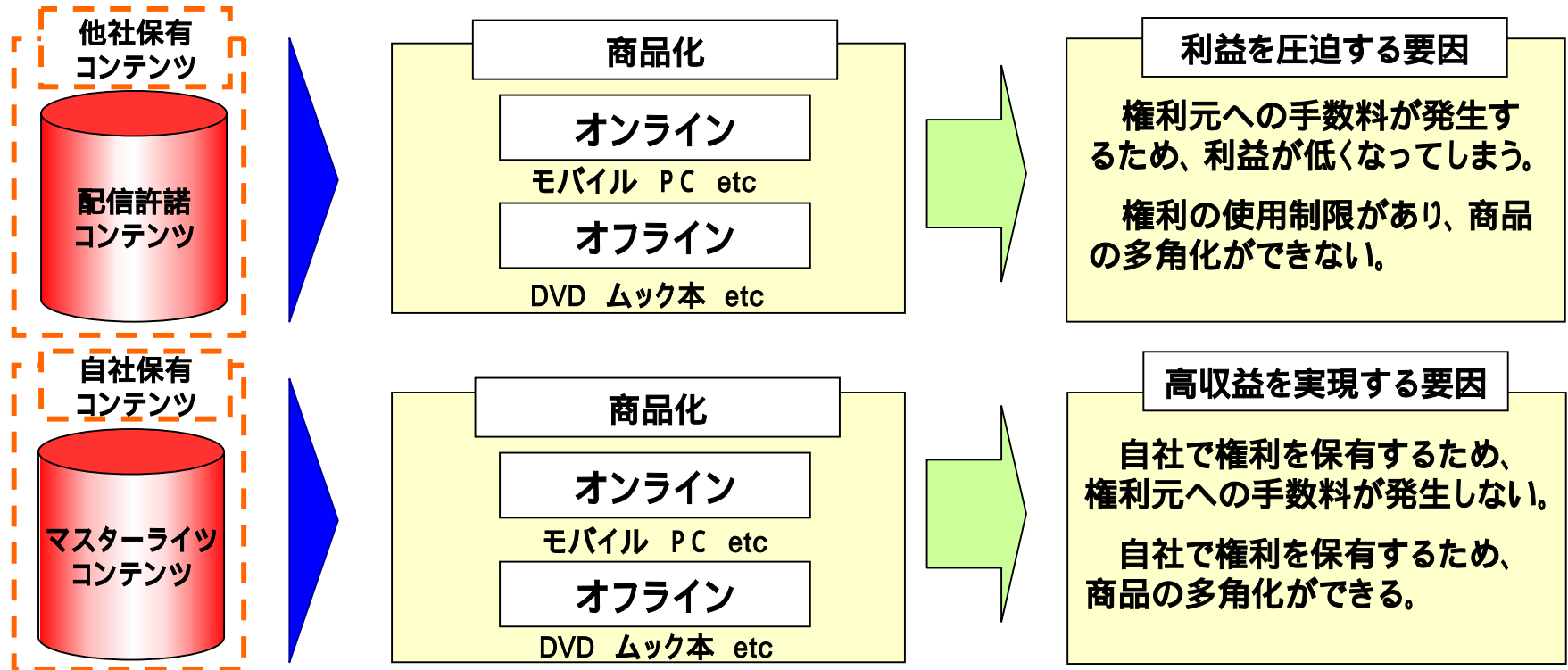
- TV局 : 課金環境と流通網を求めてPCインターネット企業や
モバイルインターネット企業を買収
- PCインターネット企業 : 利便性の良いモバイルの課金環境を持つモバイル
インターネット企業を買収、流通網の拡大を図るために
メディア企業を買収、モバイルインターネット企業を買収

これらの競争に打ち勝つために、更なる競争価値を持つ必要がある

厳しい競争に打ち勝つために巨大な流通網を持ち、
コンテンツホルダーへの進化を図る。

- コンテンツホルダーへの進化 -

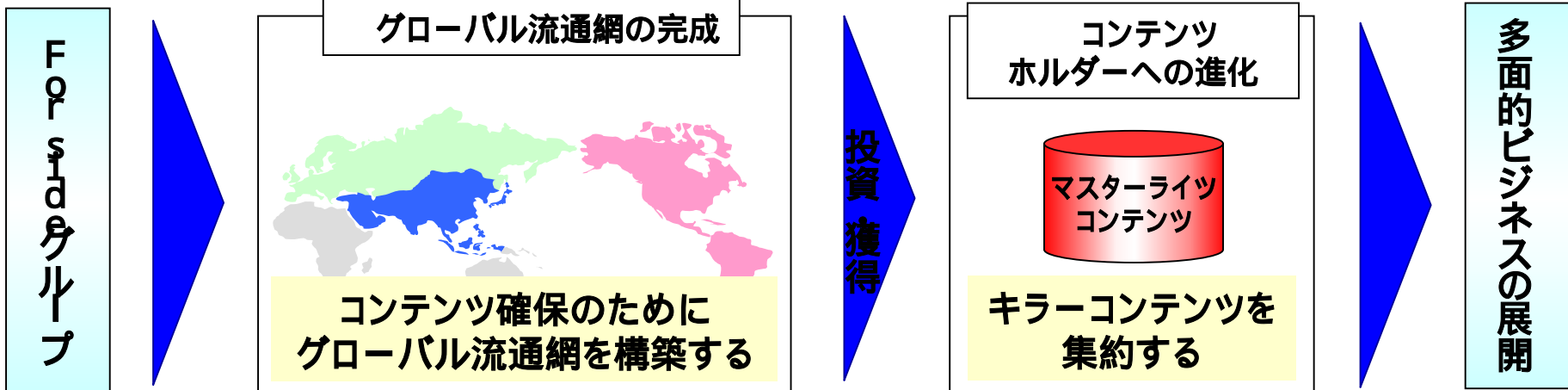
□ コンテンツホルダーへの進化により高収益を可能にする



コンテンツホルダーの進化を図るために、
まずはグローバル流通網を強化する必要がある。

- 今後、フォーサイドが更なる競争価値として目指すもの -

高収益を実現するコンテンツホルダーへ進化する
高成長を維持するためのグローバル流通網を完成させる
インターネットの少額課金のインフラを保有する



今後、For - sideグループはグローバル流通網を完成させ、
コンテンツホルダーへの進化を図り、
キラークンテンツを集約する。そのコンテンツを用いて、
商品の多角化を図り、高収益を実現する。

EUコンテンツ市場は急成長しており、人口約7億人が市場規模である

端末メーカーの仕様がほぼ同一であり、展開エリアの拡大が容易である

TVCMのコストが安価であるため、多数のTVCMができ大量にリーチできる

ネット上の幅広いサービスでPSMSを用いた少額課金が可能となる

EUエリアを越えて展開できるコンテンツがある

まずはモバイルインターネット上で
EUエリアを制覇することが必須であると判断した。

アイタッチ社の取得経緯

- アイタッチ社の成長の軌跡 -

EUコンテンツ市場のリーディングカンパニー

年	沿革
1995	・ 南アフリカで設立
1998	・ 大手新聞社Independent News & Media Plc (INM) と業務及び資本提携
1999	・ iTouchUK設立
2000	・ ロンドン市場上場 ・ ソフト開発会社Holliday Group Ltd 買収 (現時点で売却済み)
2001	・ オーストラリアの情報通信企業 Telequity (Pty) Ltd 買収 ・ 英Interactive Media社からのボイス事業等の取得 及び Thus Plc のコンテンツ部門買収
2002	・ 英・多チャンネル通信エージェンシー専門会社である Telescope UK Ltd を買収 ・ 英モバイルマーケティング企業 m4 Group Ltd を買収
2003	・ スペイン最大級のモバイルコンテンツプロバイダ Movilisto SA を買収
2004	・ ロシア、スイス、ベルギーにおける最大級の Jippii Mobile entertainment Oy (フィンランド)を買収

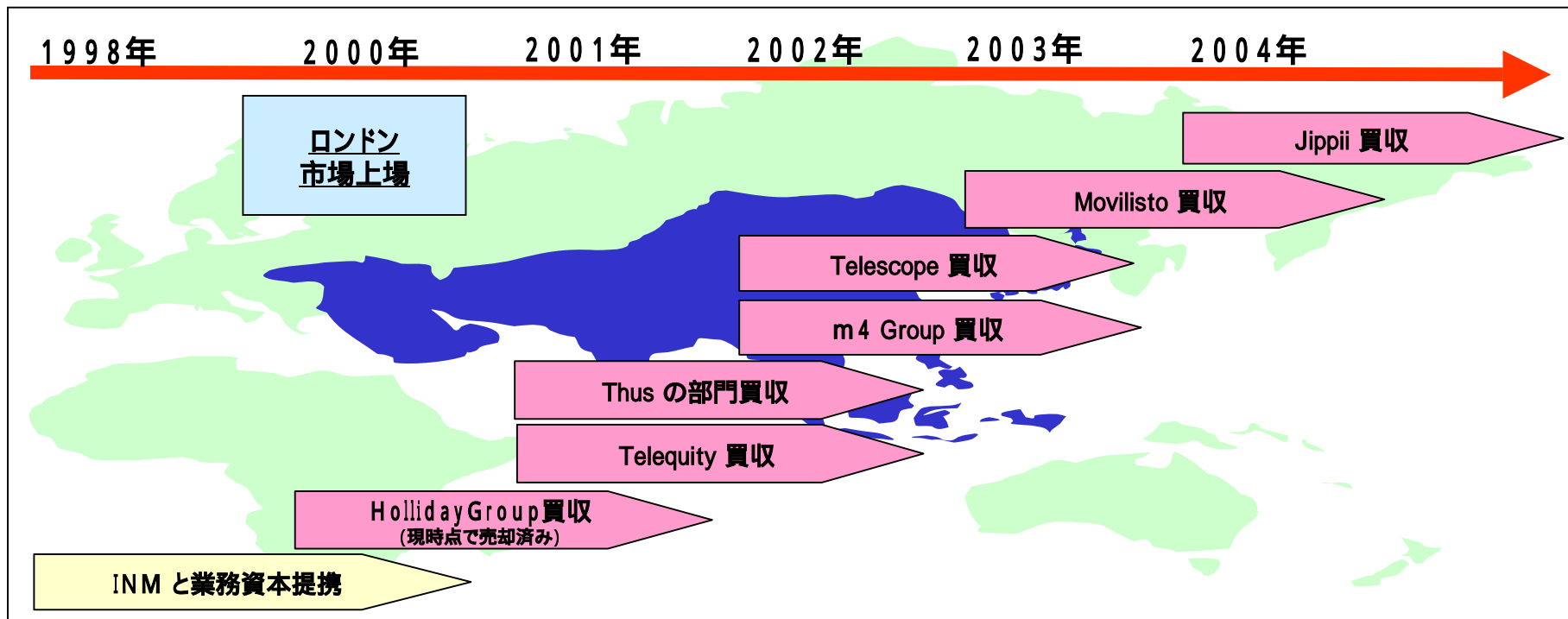
出所: 2004年度 iTouch報告書

黎明期より参入し、次々に大手企業を買収し
着実に事業拡大を図ることで、EU最大級の
インターネット小額課金プロバイダに成長した。

更なる事業拡大の軌跡

- M & Aによる事業拡大 -

流通網の拡大を図るべく、M & Aを実施

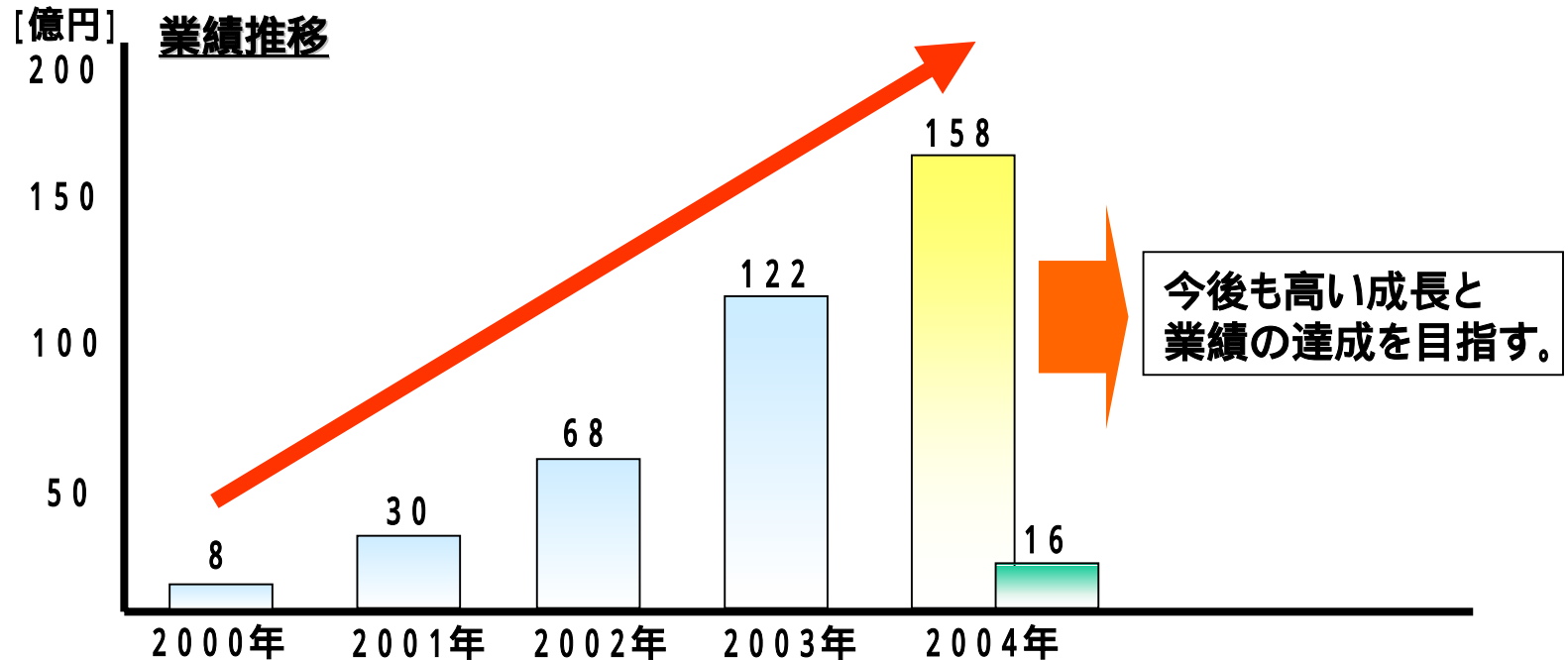


出所: 2004年度iTouch報告書

大手企業を次々に買収し、流通網を拡大させることでEU最大級のインターネット小額課金プロバイダに成長。

- 業績推移 -

上場以来、着実に業績を伸ばす

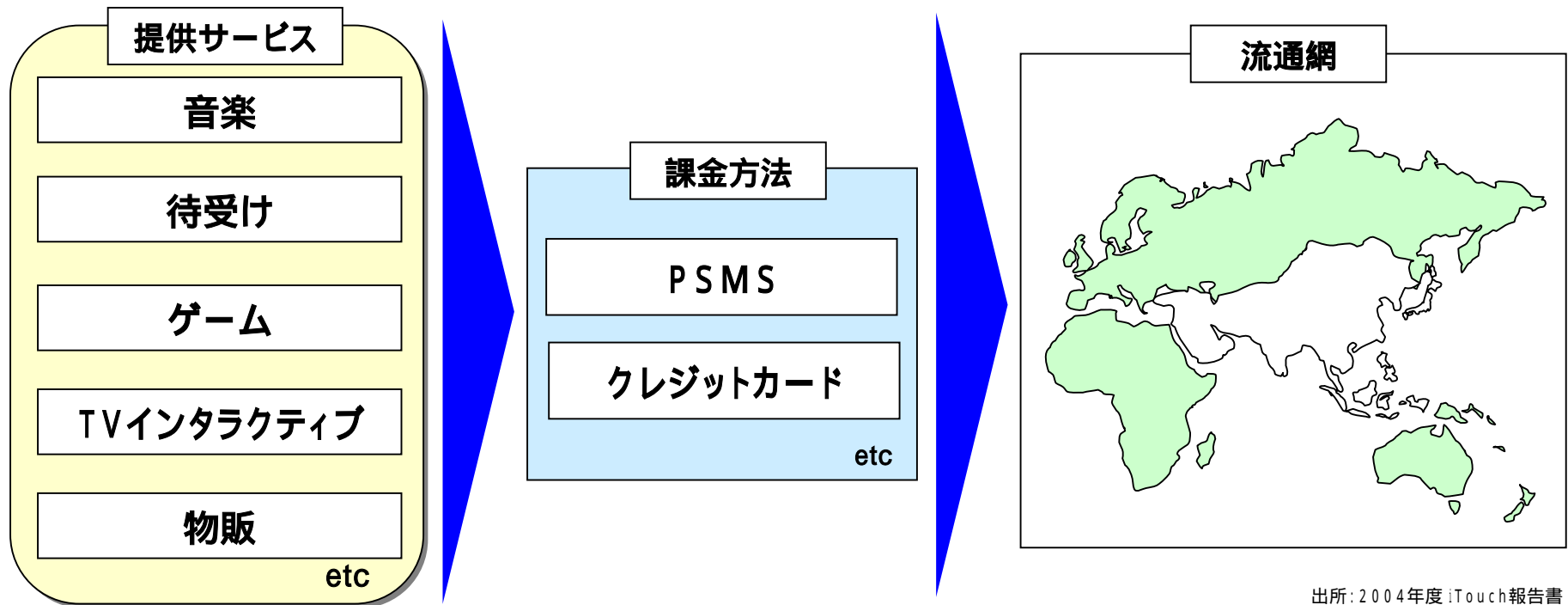


出所：2000年度～2004年度 iTouch 報告書。表中、青・黄色のバーは売上高を、緑のバーは EBITDA (2004 年度のみ) を示しています。なお、1 ポンド = 202.48 円 (平成 17 年 4 月 27 日付け東京三菱銀行による公表レート TTM) に基づき、円換算しています。

設立当初より着実に業績を伸ばし、EU 最大級のインターネット小額課金プロバイダに成長した。

- 事業内容 -

PSMSを活用したインターネット少額課金事業を展開

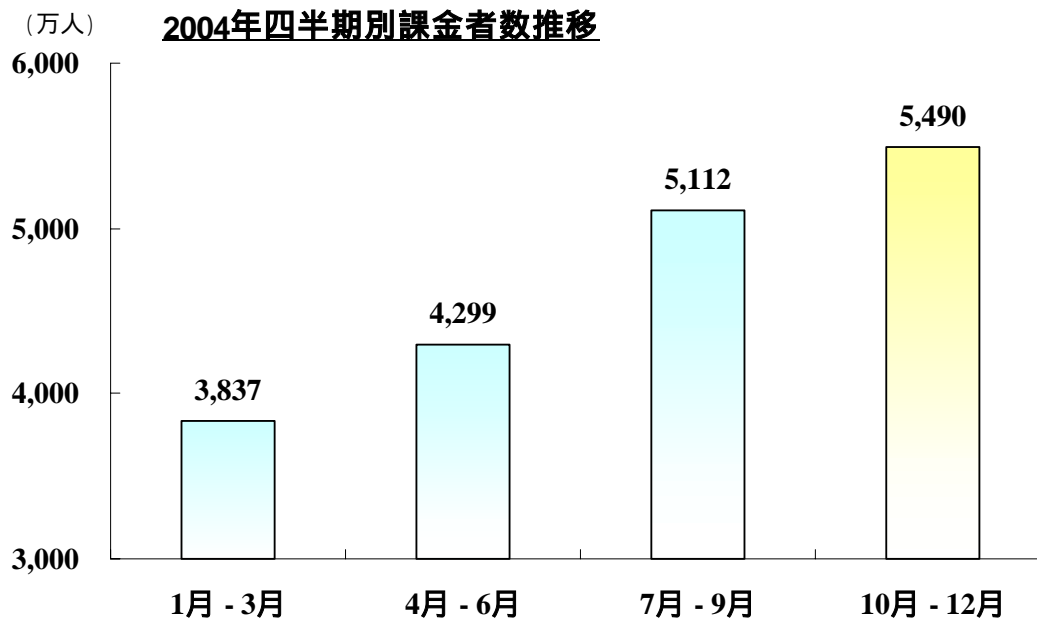


出所: 2004年度iTouch報告書

PSMSを活用して様々な商品/サービスを販売。

- 課金者数の推移 -

ニーズの高いサービスを提供することで、着実に課金者数を伸ばす

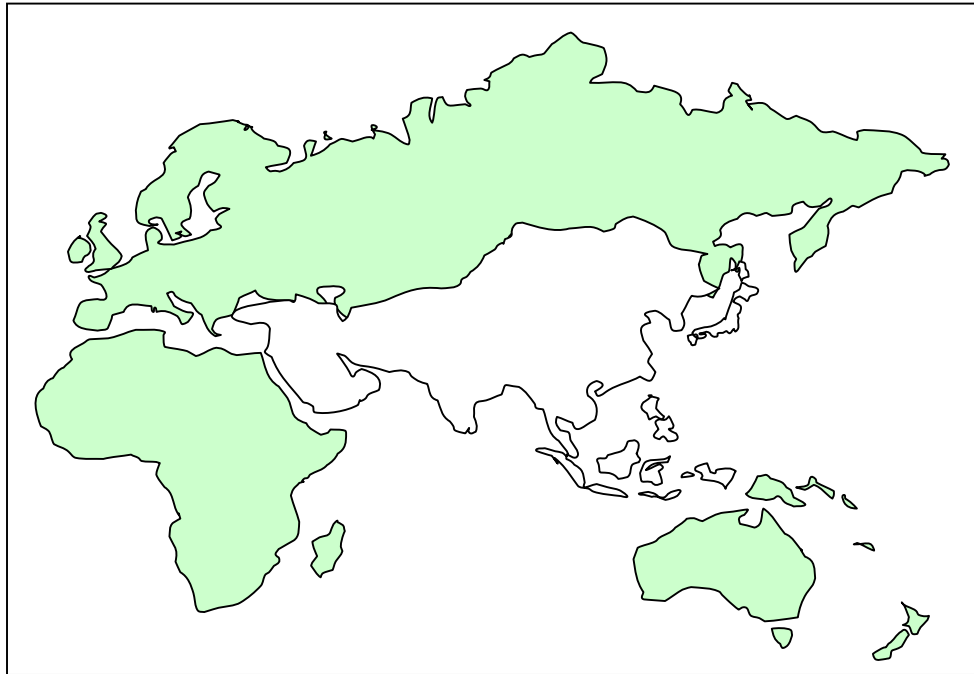


出所：2004年度iTouch報告書(P47)にあるNon-Financial Operating Data (Unaudited)の月平均をもとに算出しています。上記数字は、送信メッセージ(Data Corporate及びConsumer Data)の合計値です。

着実に課金者数を伸ばし、EU最大級のインターネット小額課金プロバイダに成長した。

- アイタッチ社の展開エリア -

EU最大級のコンテンツ流通網を確立



EU地域

イギリス・フランス・ドイツ・アイルランド
フィンランド・スウェーデン・ノルウェー・スペイン
ポルトガル・オーストリア・ベルギー・スイス
デンマーク・オランダ・ポーランド・リトアニア・
エストニア・ルーマニア・ロシア・ウクライナ・ラトビア

アフリカ地域

モロッコ・南アフリカ

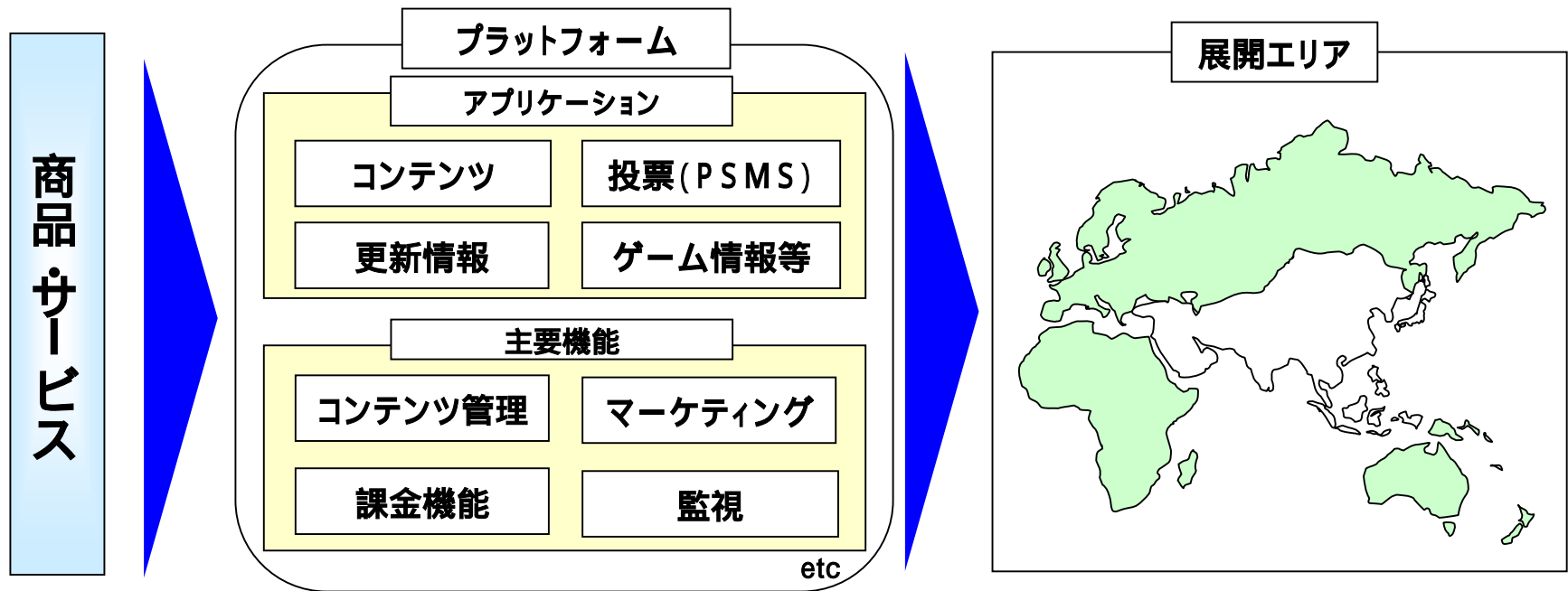
オセアニア地域

オーストラリア・ニュージーランド

現在25カ国95キャリアで
PSMSを用いた少額課金ネットワークを構築している。

- コンテンツ管理・運用プラットフォーム -

国・言語に関係なく、最適なタイミングと最適なコンテンツを提供できる仕組みを構築



EUエリアに迅速にコンテンツ提供ができるため、
収益機会を逃すことなく、収益を得ることができる。

EU最大級の流通網の獲得ができる

EU最大級の顧客資産の獲得ができる

EU最大級のネット上の少額課金のインフラの確保ができる

コンテンツホルダーへの進化の基盤ができる

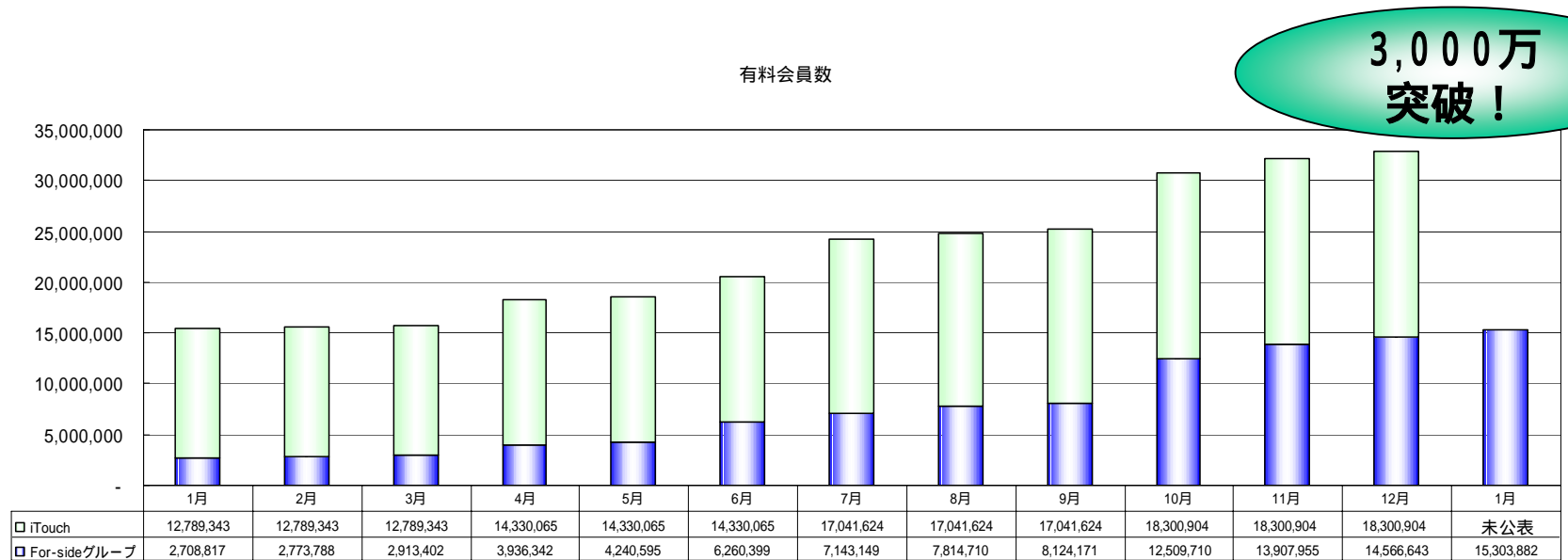
更なる競争価値を持った
デジタルコンテンツのグローバル流通網となる。

今後の展開

フォーサイドグループの顧客資産の増大

- 顧客資産の増大 -

単月3,000万ユーザーを超える圧倒的な顧客資産を獲得



注 1. 2004年度iTTouch報告書(P47)にあるNon-Financial Operating Data (Unaudited) の月平均をもとに算出しています。上記数字は、送信メッセージ(Data Corporate及びConsumer Data)の合計値です。

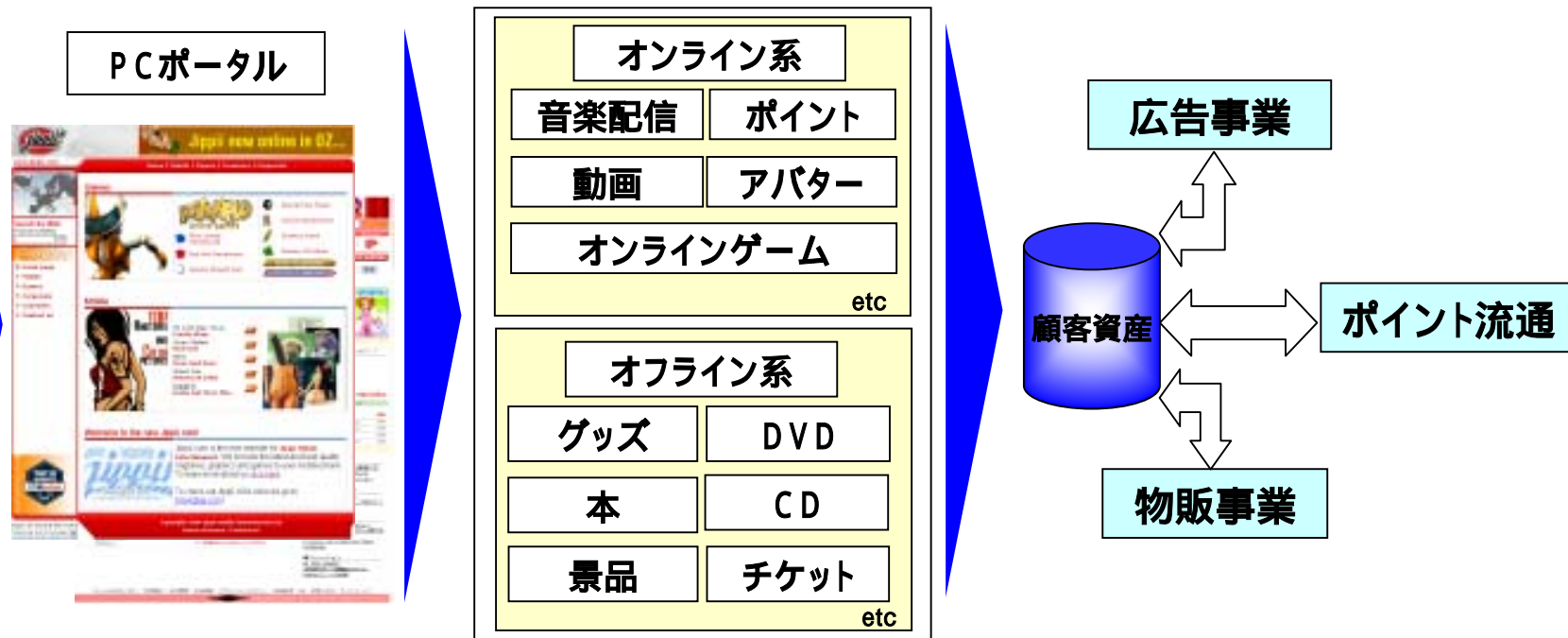
注 2. 有料会員数の数値は、For-sideグループの課金者数と上記アイタッチ社の数値の合計値です。

**アイタッチ社の圧倒的な顧客資産を獲得。
今後はこの顧客資産を活用し、グローバルで商品を販売。**

- 今後の展開について -

E U 最大級の集客力を持つアイタッチ社の若者向け P C
ポータルを活用して P S M S の課金のモデルを展開

ForSideグループ

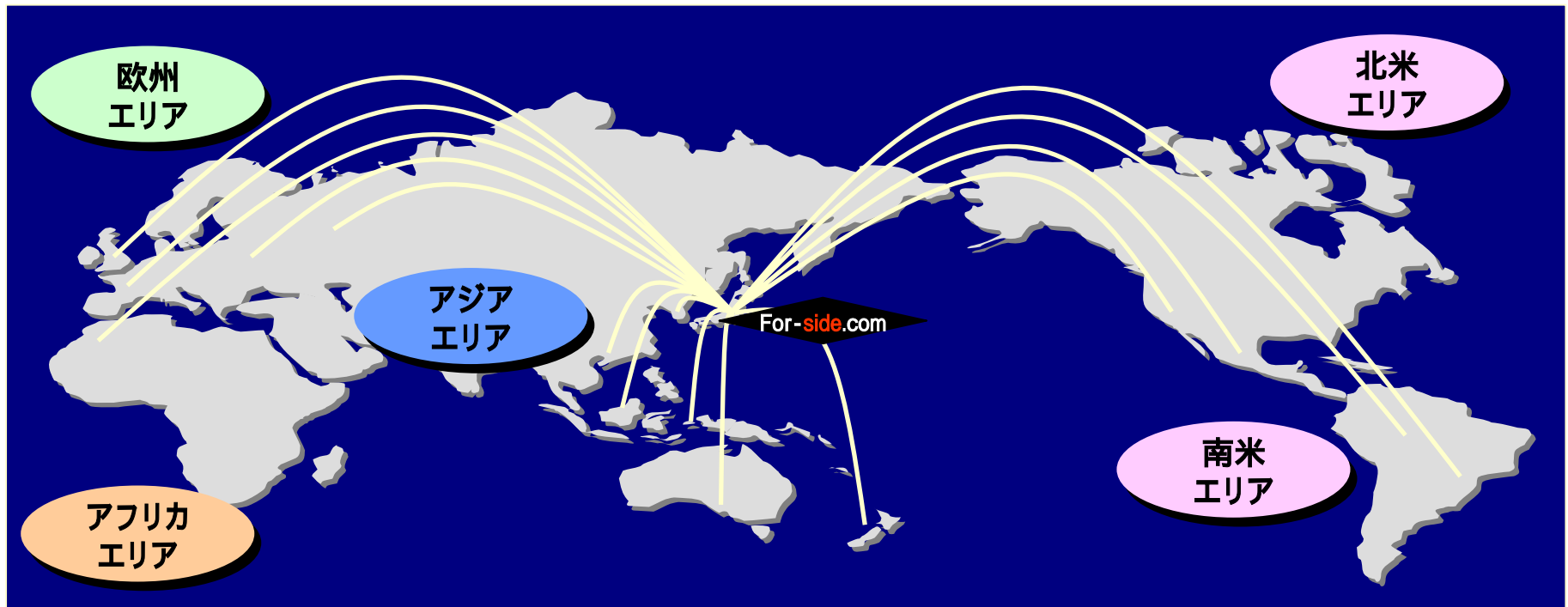


グローバル流通網を活用し、集客の最大化を図る。
様々な商品を P S M S を活用してグローバルで販売。

グローバル流通網の完成

- グローバル流通網の完成 -

世界屈指のインターネット少額課金ネットワークを構築



競争価値を持つグローバル流通網が完成することで、コンテンツ資産を更に増大させ、収益の最大化を図る。



For-side.com

*For - side*グループは、今後も高い成長率を実現させ、
デジタルコンテンツの総合流通業の世界トップ企業を目指します。